

ご自由にお持ち帰り下さい。



萌

もえる
SUMMER, 2008

NISHI YOKOHAMA INTERNATIONAL HOSPITAL

INFORMATION

- 1. 新院長のご挨拶
- 2. 回復期リハビリテーション病棟開設

VOL. 37



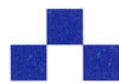
医療法人
横浜萌会

西横浜国際総合病院



特集
 体のことどれだけ知っていますか？
 みずみずしい「水」の働き

子どもから高齢者まで
 誰でもエクササイズ



新院長のご挨拶



小松 永二

平成20年4月、院長に就任いたしました小松永二でございます。

西横浜国際総合病院は、この地に開院以来一貫して、「良質な医療を提供」と、「地域医療への幅広い貢献」を行うことを基本方針として診療を行って参りました。

また、最近では、安心・安全の医療へ患者様と共にくをスローガンに、医療の安全を第一に考え、患者様と医療者のパートナーシップを院是として、診療に取り組んで参りました。

昨今、「医療崩壊」等の言葉で、医療を支える基盤への危惧が叫ばれはじめておりますが、私どもは地域の皆様の医療・福祉・介護等の広範なニーズにお応えするために、切磋琢磨し、

回復期リハビリテーション病棟開設

「回復期リハビリテーション病棟」は、脳卒中患者様や骨折患者様の寝たきりを防ぎ、自宅への復帰を促そうと、平成12年度の診療報酬改定により、特定入院料として新設されました。

当院では、当院の理念、基本方針である、地域医療への幅広い貢献から、富士山が望める5階病棟を全面的に改修し、平成20年6月16日、新しく41床の回復期リハビリテーション病棟を開院いたしました。

回復期リハビリテーション病棟とは

脳血管疾患または大腿骨頸部骨折等の患者様に対して、日常生活動作能力の向上による寝たきりの防止と、家庭復帰を目的としたリハビリを集中的に行う病棟で、回復期リハビリを要する状態の患者様が常時8割以上入院されている病棟です。

当院の回復期リハビリテーション病棟では、チームアプローチを採用。医師・看護師・理学療法士・作業療法士・言語聴覚士・ソーシャルワーカー・ケアワーカー・薬剤師・栄養士の病棟配属による総勢48名のスタッフ（増員予定）の運営となっております。

スタッフのユニフォームは、職種間別ではなく、チーム全員がお揃いのもの（ピンク・イエロー・ブルー・グリーン）の4色を着用しております。患者様は、日中はパジャマから普段着に着替え、リハビリを受けていただきますので、急性期の病棟とは違う家庭的な雰囲気を感じられる病棟です。

病棟専従医としては、回復期リハビリテーション病院として先端を行く、初台リハビリテーション病院 理事長 石川 誠先生のもとで研鑽を積んだ柏木潤二医師があたっております。電子カルテシステムでの情報共有化、リハビリテーションプログラムはスタッフによる頻回の評価とカンファレンスにより共同作成し、365日対応の集中的リハビリテーションの提供で、早期家庭復帰を目指しております。

病室は、セミ個室タイプの4床室が基本となり、41床に対し車椅子対応のトイレは9カ所、浴室は一般的な家庭浴槽を3カ所、整容は朝夕行うた

皆様の支援を仰ぎながら、この戸塚の地が、皆様にとって、安心して暮らせる街であり続けるよう良質な医療を提供し続けて参りたいと考えております。

そのような基本方針の下、この間当院は、医療設備や医療スタッフの充実に努めて参りました。平成16年以降、高度医療機器の代替を順次行い、昨年9月には、病院の機能が現在スタンダードとされているレベルに達しているかを確認する病院機能評価(Veris)を受審し、本年1月に更新認定を受けました。

また2月には、患者様情報を医療スタッフが確実に共有でき、医療安全の更なる確保のために電子カルテを導入し、更に6月には、48名のスタッフで集中的な脳疾患治療の実施を目的とした41床の「回復期リハビリテーション病棟」を開設し、7月には、医療の標準化を目指した「診療報酬包括請求(DPC)」への参加という形で、日々新しいことに取り組んで参りました。

こうして構築してきた、「地域ニーズに合致した医療提供体制」を基盤として、地域の皆様に頼られ喜ばれる病院作りを目指して参る所存でございます。今後とも当院に対しまして、一層のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。院長就任のご挨拶と致します。



奈川県内で次の状態にある方を対象とさせていただきます。

回復期リハビリテーション病棟の入院の対象となる方

地域リハビリテーションに貢献するため、原則は神

● 脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷などの発症後2カ月以内の方

● 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、膝関節の骨折もしくは手術後2カ月以内の方

● 外科手術または肺炎などの治療時の安静により生じた廃用症候群を有しており、手術後

また発症後2カ月以内の方

● 大腿骨、骨盤、脊椎、股関節、股関節の神経、筋、靭帯損傷後1カ月以内の方

ご入院に関してのご相談・ご質問につきましては、病棟ソーシャルワーカー宛にご連絡くださいますようお願いいたします。



ダイニング
—晴れた日は富士山が望めます—



ダイニング
—季節の行事も大切に—



トイレは9カ所



家庭浴槽タイプの浴室は3カ所



16個の洗面台



リハビリテーション室



セミ個室タイプの4人床